

新しい副市長が就任しました

県職員として培った経験を活かし貢献

4月1日付けで小美玉市副市長に就任いたしました、深谷一広です。副市長という職責の重さに身の引き締まる思いです。これまで茨城県職員として培った経験を最大限に活かし、市長が目指すまちづくり実現のために、誠心誠意努めてまいります。また、コロナ禍で疲弊した地域経済対策、少子高齢化や厳しい財政状況に対応した持続可能な行政運営の確立は喫緊の課題でもあります。市民の皆さまのご意見を賜りながら、各種施策を着実に進めてまいります所存でございます。

略歴

昭和56年に茨城県庁入庁。政策監、知事公室秘書課長、県議会事務局次長、県議会事務局長、県代表監査委員を歴任。令和5年4月1日から現職。ひたちなか市在住。



ふかや かずひろ
深谷 一広 副市長



岡野 英孝 副市長が退任しました

3月31日を持ちまして副市長を退任いたしました。これまで多くの市民の皆さまのご指導やご支援をいただき、副市長としての職責を果たすことができました。在任中のご厚誼に心から感謝申し上げます。今後とも、市民の皆さまの幸せな暮らしと市のさらなる発展を願っております。

☎ 秘書課 秘書広聴係 ☎ 0299-48-1111 (内線 1204)

監査委員を選任しました

監査委員の任期満了に伴い、金子 政巳 氏かねこ まさみ (新任)を選任しました。

■監査委員とは

監査委員は市長から独立した執行機関で、議会の同意を得て市長から選任されます。委員は市の財務管理や事業の経営管理、行政運営をチェックし、住民や議会等が正しく判断する基となる情報を提供します。

☎ 監査委員事務局 ☎ 0299-48-1111 (内線 1260)



棚一枚でもお気軽にどうぞ!

株式会社 笹光建設

〒311-3416 茨城県小美玉市与沢253-37
TEL 0299-54-0618 FAX 0299-54-0421

www.sasamitsu.co.jp/

ささみつ

検索

新築/増改築/小さなりフォームなど

コラボレーションもご相談ください

安達建具 株式会社

小美玉市羽鳥2738-108

☎0299-46-0205



伝統工芸品
「いばらき組子」認定



にら(小川地区)が茨城県青果物銘柄産地に指定

小川地区の「にら(ハウス栽培)」が、県の青果物銘柄産地に指定されました。有効期間は3年間で、平成10年に指定されて以来、8回目の指定です。新ひたち野農業協同組合小川にら生産部会は、ハウス栽培を中心に、雨よけ栽培と露地栽培を組み合わせた周年出荷体系を確立し、安定したにら生産出荷を実現。FG袋(防曇加工フィルムの袋)やバラ詰め出荷など、実需者の要望にもきめ細かく対応し、市場から高い評価を受けています。今後も安全性や品質向上の取り組みにより、更なる発展が期待されています。

銘柄産地…食の安全・安心を基本に、消費者ニーズに対応した生産出荷に取り組み、品質などが高く評価された産地を県が指定する制度。



(前列左から)川島部会長、細谷組合長、高野県央農林事務所長、島田市長、小林専務

問 農政課 振興係

☎ 0299-48-1111 (内線 1153)

すみれカラオケ会が寄付



すみれカラオケ会(谷田部 俊弘 代表:写真左)からひとり世帯の高齢者福祉のため29,605円の寄付(3月5日に開催されたチャリティーコンサートの来場者・参加者からの募金)をいただきました。高齢者福祉のために使わせていただきます。

問 介護福祉課 高齢者福祉係

☎ 0299-48-1111 (内線 3111)

常陽銀行が防犯ブザーを寄贈



常陽銀行(秋野 哲也 取締役頭取)から新入学児童へ、防犯ブザーを寄贈していただきました。常陽銀行は子どもたちの安心・安全のため、平成17年度から毎年防犯ブザーを寄贈しており、今年で19回目となります。(写真中央:笠原 実 小川支店長)

問 教育指導課 学務係

☎ 0299-48-1111 (内線 2222)

相続

遺言

不動産の名義変更

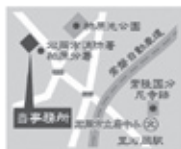
抵当権の抹消

相談料 は頂いておりません

司法書士 市ノ澤事務所

☎ 0299-56-4333

茨城県石岡市鹿の子4丁目5番1号
茨城司法書士会所属 司法書士 市ノ澤 創



畳は最高の床材です!

税込価格



国産畳表替

7,700円~

アミ戸張替

大サイズ

2,300円

障子張替

厚口紙 大サイズ

2,860円

襖貼替

2,750円~

私がお伺い
します

相川畳店

☎ 0299(26)0669

石岡市旭台 1-15-1

小川くらしの会が地域の清掃活動を実施しました

■不法投棄のない地域へ

茨城空港テクノパーク(下吉影)で3月17日、小川くらしの会(大曾根 光江 会長)が清掃活動を行いました。空き缶やペットボトルなどの資源ごみや、フライパンや陶器の破片などの危険物を軽トラック1台分、回収しました。

■小川くらしの会の会員になりませんか？

水質浄化、食品ロス、消費問題などの地域課題の解決に向け、日々ボランティア活動を実施しています。興味のある方は下記までぜひご連絡ください。



問 商工観光課 商工企業誘致係 ☎ 0299-48-1111 (内線 1162)

石岡地区交通安全協会が寄贈



石岡地区交通安全協会(下河邊 賢一 会長)から新入学児童へ、反射材付きランドセルカバーを寄贈していただきました。4月に入学した児童は、反射材が光るカバーをつけたランドセルで登下校をしています。(写真左:代理 久保田 英世 さん)

問 教育指導課 学務係
☎ 0299-48-1111 (内線 2223)

新ひたち野農業協同組合が寄贈



新ひたち野農業協同組合(細谷 博之 代表理事組合長:写真左から2人目)から新入学児童へ、交通安全黄帽子と連絡帳を寄贈していただきました。寄贈品は各学校を通して配布し、児童の学校生活に役立てます。

問 教育指導課 学務係
☎ 0299-48-1111 (内線 2223)

体験予約
受付中!

まずは一度体験してみてください!
初回の体験日時を公式LINEからご相談ください!

体験料金 (税込) ¥3,500

トレーニングジム モアパワーが選ばれる3つの理由

- 理由その1 楽しく継続しやすい
- 理由その2 仲間がいるから頑張れる
- 理由その3 トレーナーは日本一を目指す現役選手



HPも見てね!



トレーニングジムモアパワー 検索

トレーナー 田上 萌々子 たのうえ ももこ
現役自転車競技選手
全日本自転車競技選手権大会 個人タイムトライアル 2位

アクセス 小美玉市羽鳥2850-113
JR羽鳥駅東口から徒歩9分
営業時間 6:00~22:00
駐車場 有り、自転車・バイク駐輪可能



スカイマーク株式会社がオリジナル文房具セットを寄贈

スカイマーク株式会社から、オリジナル文房具セットが寄贈され、市内小学校・義務教育学校の新入学児童全員にプレゼントされました。

市長室を訪れたスカイマーク株式会社の北見崇^{きたみ たかし}執行役員兼営業本部長は「日頃からご支援・ご協力をいただいている小美玉市への感謝を込めて寄贈しました。新入学される皆様にスカイマークを身近に感じていただけたとうれしいです」と話しました。



◀オリジナル文房具セット



(左から) 鈴木空港対策監、宮原茨城空港支店長、北見執行役員兼営業本部長、島田市長、羽鳥教育長

問 基地・空港対策課 空港対策係
☎ 0299-48-1111 (内線 2141)


小美玉市防犯連絡協議会が「暴力団ダメ」漫画を寄贈

小美玉市防犯連絡協議会^{うえたゆうじ}(上田裕司会長：写真左)から、暴力団への加入阻止を啓発するための漫画冊子5,000部を寄贈していただきました。この漫画は、茨城県警が制作し動画サイトで公開した漫画「神様お願いします」を同協議会が配布用に冊子にしたものです。

いただいた冊子を市内の中高生に配布することにより、子どもたちの正しい判断力を養い、青少年の健全な育成に役立てます。




問 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2234)

 電力の安定供給の一翼を担い
社会に貢献しています

株式会社 日本エナジーコンポーネッツ

電気を届けるために必要な部品や
E V用急速充電コネクタの製造販売

本社工場 石岡市柏原4-2
Tel 0299-23-5002



塗り替え・外装リフォーム専門店

外装ショールーム
OPEN!

地域密着!!
地元を支えられ
創業 40年

石岡市の
塗装屋さん (有)中嶋塗装工業

石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 ☎ 0299-57-1641 住宅診断・お見積り 無料
小美玉ショールーム 小美玉市羽鳥2727-11 ☎ 0299-57-2485 中嶋塗装工業 🔍 検索

火災防ぎょ訓練を行いました

■企業と連携した地域消防力の向上

3月5日、フォルム株式会社茨城工場（与沢）のご協力のもと、火災防ぎょ訓練を行いました。当日は工場内の施設（消防用水）等を活用し、市消防団第2中隊と小川消防署が合同で訓練を実施しました。

訓練の計画段階だった2月20日には、近隣で発生した火災の延焼拡大を防ぐため、同社工場の消防用水を活用した実例もありました。

今回の訓練などを通して、消防団と消防署との連携強化、そして地元企業との協力体制の重要性を再確認することができました。



フォルム株式会社茨城工場での訓練の様子

問 消防本部 小川消防署
☎ 0299- 58-4611

防火水槽を設置しました

令和4年度防衛省交付金を活用し、市内3か所に防火水槽を設置しました。防火水槽とは貯水設備のことで、火災発生時の消火活動において消火栓と共に利用する重要な設備です。震災等で消火栓が使用不可となった場合でも使用可能な耐震性を有しています。新たに防火水槽を設置したことにより、住民の皆さんがより安心して暮らせる環境を整えることができました。

■設置場所

①野田地区 ②高崎地区 ③堅倉地区



問 消防本部 警防課
☎ 0299- 58- 4541（内線122）

新しい消防団機庫・詰所を建設しました

2月28日、令和4年度防衛省補助金を活用し建設した、市消防団第13分団機庫・詰所（外之内地区・山野地区・川戸地区）が完成しました。第13分団の機庫は、老朽化や分団統合による機庫の統合、団員数の増加に対応するため建設され、2台の消防車両が配備されています。

小美玉市第13分団は新しい消防団機庫・詰所を活用し、これからも地域の安心安全を守り続けていきます。



問 消防本部 総務課 地域消防係
☎ 0299- 58- 4541（内線111）



学校紹介 納場小学校

校章解説：「みつばち」はよく働く・協力・まとまりを、「フリージア」は春に咲くかれんな花で、友情を表しています。



1. ICTを活用した授業 2. 6年生を送る会 3. 令和5年度始業式

🏠 紹介します！わたしの学校



6年
えのもと 優杏 さん

納場小には、「あいさつ」「思いやり」「読書50冊」「朝ランニング」に進んで取り組む4つの目標があります。他にも、「か・が・や・く」納場小を合い言葉に、「かがやく瞳、がんばりぬく姿、やさしい心、くふうする優しい心」を意識して、明るく楽しい学校を目指しています。

学校行事では、「納場っ子まつり」やぼん田くんファームでの米づくりなどを通して、学校全体で協力して過ごせるようにしています。

問い合わせ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2231)

🏠 児童の学びを大切に



かもしだ なおや
鴨志田 直哉 教諭

本校は、児童がさまざまな集団活動を通して、お互いの良さを認め、よりよい学校生活を送ることができるよう教育活動に取り組んでいます。また、タブレットを上手に利活用し、児童一人ひとりに個別最適化され、資質・能力が高められる教育、ICT環境の実現を目指しています。児童の学びを大切に、日々全力で子どもたちと向き合っています。

うちの子「結婚」しないのかしら？

独身のお子様の結婚相談承ります



お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎ 029-835-3751

結婚相談所 ムスベル

畳・襖・障子貼替え受付中

住宅のお困り事も何でもご相談ください！
トイレ・浴室・キッチン・洗面台等の水廻り
外壁塗装・屋根・増改築・手摺取付・壁紙

見積無料



お電話ください

創業160余年の信用と実績

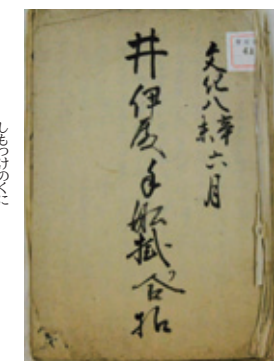
(株)イシイ畳
リフォーム

☎ 0120-141-593

石岡本店 石岡市大谷津3-10
つくば店 つくば市高野台3-20-1
水戸ひたちなか店 ひたちなか市高場2332-1

小川の船頭が記録した「水戸藩船と彦根藩船の対立」

江戸時代、水戸藩をはじめ多くの藩の藩邸は江戸に置かれたため、領地から江戸への年貢米や生活物資などの輸送には船を用いました。操船の指揮監督をとったのが船頭で、水戸藩の船頭の多くは小川(下吉影)出身の人々でした。彼らは一年



井伊殿手船掛り合扣
(小川資料館所蔵)

の中で何度も江戸まで航行し、その途中では船同士の間論や傷害事件などが度々起こりました。その中には船頭が記録を残したことで、後世まで伝わっている事件もあります。

今回は、文化8年(1811年)に起きた水戸藩船と彦根藩船の対立を記録した「井伊殿手船掛り合扣」を紹介します。

文化八年四月十七日

水戸藩と彦根藩の接触

4月17日、水戸藩船が宝珠花河岸(現在の埼玉県春日部市)付近を航行中、彦根藩船と行き合いました。その時、彦根藩船の水主が水戸藩船の水主にむかって「かぶり物を取れ(=敬意を見せろ)」と叫びました。

彦根藩は下野国佐野(現在の栃木県佐野市)に飛地領を持ち、物資輸送のため藩船は頻りに江戸川を往來していました。

発端は3年前、仙台藩船と彦根藩船の争いで水戸藩船が間にいったことです。この時水戸藩船が彦根藩船に高圧的な態度をとったことが、彦根藩に深い恨みを抱かせました。以来彦根藩船は、水戸藩に關係する船を見かけると、航行を妨げる行動を起しました。

5月に入り、水戸藩船頭は彦根藩船六艘が乗組員を増員して江戸川を航行している、と注進を受取りました。船頭は藩からの加勢を願い出る書状を上戸運送方役所へ送りました。水戸藩は彦根藩との不測の事

態に備えるため、水戸の城下や江戸の藩邸から水主や目付方などの役人を計数十人派遣させました。

文化八年六月十九日

水戸藩と彦根藩 宿命的対立

6月19日、水戸藩船が関宿(現在の千葉県野田市)を出船し、中野村と新宿新田村(現在の埼玉県春日部市)の境に差し掛かった際、一艘の彦根藩船と行き合いました。その

時、彦根藩船の水主数人が水戸藩船に乗り込み、船内で刀を切りつけたり木を投げつけたりする事件を起し、水戸藩船の桿役(警護)と水主の二人が水死しました。22日の夜には、彦根藩船から水戸藩船へ切り込む事件が再び起きました。

二つの事件は水戸藩七代藩主・徳川治紀の怒りを呼び、家老中山氏を通じて幕府の勘定奉行・松平兵庫頭へ訴え出しました。8月、水戸藩の船頭や水主らが数度にわたって評定所へ呼び出され、事件のあらましや身元などを尋ねられました。

10年(1813年)閏11月、幕府から家老中山氏に対し、彦根藩関係者を処罰するとともに、水戸藩に対しても今後このような騒ぎを起こさないよう、気を付けてほしい旨のお達しがありました。

水戸藩船と彦根藩船の対立から約50年後、安政7年(1860年)3月3日に起きた「桜田門外の変」では、水戸浪士らが大老井伊直弼を襲撃しました。水戸藩船頭の任務の一つには、航行中の出来事を記録することもあったようですが、「井伊殿手船掛り合扣」は両藩の対立や將來を暗示しているかのようです。

語句解説

水主 船乗りで荷物の積み込みや水揚げなどの実務を担った人。

注進 事件や出来事などを書き記して急ぎ上申すること。

上戸運送方役所 水戸藩の年貢米などの物資輸送業務を担った機関。元和期(1620年代)頃、小川に設置され、享和3年(1803年)頃に上戸(潮来市)へ移転した。

目付方 監察を務める役職。

勘定奉行 江戸幕府の職名。訴訟や財務、民政をつかさどった。

評定所 江戸幕府最高の裁判機関。重要な裁判・評議を行った所。